

# 富士市国際化推進プラン取組状況〔平成24年度実績〕

## 基本目標 1 多文化共生の地域づくり

### <相互理解>

#### (1) 市民主体による多文化共生のまちづくりの推進

取組内容	関係課（室）
①国際交流ラウンジ（FILS）の運営	国際交流室
<p>・運営協議会2回、広報部会12回、支援育成部会5回、文化交流部会10回、10周年記念実行委員会7回を開催し、開催事業等について協議した。</p> <p>・実行委員会において、FILS10周年記念パネル展、外国人市民と市長との懇談会、10周年記念イヤーエンドパーティー、FILSだより特集「10年のあゆみ」の発行を企画し、各部会が中心となり実施した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">2012.7.7 外国人市民と市長との懇談会</p>	
②学習サポートセンターの他地域へ展開	国際交流室
<p>・青葉台地区の他、広見地区へも対象を広げコーディネーターとボランティアによる外国人児童（小学校1～6年生）への学習支援事業（富士見台サポートセンター）を実施した。</p> <p>日時：4月14日～3月9日（全30回）、会場：富士見台まちづくりセンター、参加したボランティア数：延べ 212人、児童数は、延べ 374人。10回以上参加した児童：18人</p> <p>・富士見台地区文化祭へ出展及び出店（南米の料理）を行った。</p>	
③富士市国際交流協会の活動支援と連携強化	国際交流室
<p>・国際交流協会事業補助金の交付を行なった。</p> <p>・広報ふじや富士市ウェブサイト等へ国際交流協会主催事業の開催案内の掲載、富士市主催の「富士市民友好の翼」の募集案内の国際交流協会会員へ郵送など、情報提供の相互協力を行った。</p> <p>・国際交流ラウンジ（FILS）事業や日本語スピーチコンテストの開催にあたり、相互協力を行った。</p>	

(2) 地域住民に対する多文化共生・異文化理解に関する啓発

取組内容	関係課(室)
①異文化理解に関するイベントなどの開催	国際交流室
<p>・国際交流ラウンジ(FILS)文化交流部会が主体となり、各国の歌や踊りを紹介する交流イベント「UTA★GOE」を2回企画し開催した。</p> <p>〔1回目〕テーマ：「東アジアの歌や踊りを楽しもう」、日時：4月22日、会場：国際交流ラウンジ(FILS)、参加者数：80人、8カ国（ブラジル、中国、韓国、インドネシア、モンゴル、ベトナム、オーストラリア、日本）</p> <p>〔2回目〕テーマ：「南アジアの歌と踊りを楽しもう!」、日時：9月9日、会場：国際交流ラウンジ(FILS)、参加者：74人、9カ国（日本、ブラジル、中国、インドネシア、ベトナム、スリランカ、トルコ、ネパール、コロンビア）</p>	
②まちづくりセンターにおける料理教室・語学講座など異文化理解を目的とした事業の充実	まちづくり課
<p>市内各地区まちづくりセンターにおいて、異文化理解を目的とし、語学、歌謡、舞踊、料理等の各講座を開催した。</p> <p>●語学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国語：伝法まちづくりセンター 5～9月（全16回）15人</li> <li>・フランス語：吉原まちづくりセンター 5～12月（全17回）10人</li> </ul> <p>●歌謡等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャンソン：伝法まちづくりセンター 5～11月（全12回）22人</li> </ul> <p>●民族舞踊等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラダンス：原田まちづくりセンター 5～10月（全12回）26人</li> </ul> <p>●料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中華料理：丘まちづくりセンター 9～12月（全5回）13人</li> <li>東部ブロックまちづくりセンター合同事業 9～11月（全6回）17人</li> <li>・茶道教室：富士見台まちづくりセンター（外国人親子対象） 3月（全1回）4人（2組）</li> </ul> <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者学級において、外国人を講師に招いて、その国の文化等を学んだ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>吉永まちづくりセンター 6月（全1回）33人</li> <li>富士駅北まちづくりセンター 2月（全1回）46人</li> </ul> </li> <li>・富士市市民大学前期ミニカレッジにおいて、「多文化共生とマイノリティー」をテーマとした講座（8回講義、受講者：25人）を開講した。（社会教育課）</li> <li>・青少年教養講座として、英語（前期・後期各15回、受講者：35人）と韓国語（前期・後期各15回、受講者：23人）の語学講座を開講した。（青少年センター）</li> </ul>	

### (3) 国際交流の機会の促進

取組内容	関係課（室）
①国際交流フェアの実施	国際交流室
<p>・富士市国際交流協会との共催により、市内の国際交流団体・ボランティア団体等が連携し市民や在住外国人が異文化を知り交流を深めることにより多文化共生を推進するため、国際交流フェアを実施した。</p> <p>テーマ：「心通い合う多文化共生のまち ふじ」を目指して            日時：2月3日(日)、会場：ふじさんめっせ、参加団体数：61団体、参加者数：約2,600人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="268 604 785 987">  <p data-bbox="371 1005 724 1034">オープニングの様子（ステージ）</p> </div> <div data-bbox="836 604 1353 987">  <p data-bbox="908 1005 1281 1034">世界の料理コーナー（屋外展示場）</p> </div> </div>	
②イヤーエンドパーティーなど交流イベントの開催	国際交流室
<p>・国際交流ラウンジ(FILS)の文化交流部会事業として、FILS10周年記念イヤーエンドパーティーを開催した。フィリピンダンス、太極拳、インドネシアのダンス等の踊りの披露、参加者一品持ち寄りのポットラックパーティーなど、歌・踊り・食文化を通じ異文化理解と相互交流を促進した。また、参加者の手料理の画像をスクリーンに映し、参加者全員に披露する等の試みも行った。</p> <p>日時：12月9日(日)、会場：フィランセ、参加人数：198人、13カ国（日本、中国、フィリピン、ペルー、ブラジル、韓国、インドネシア、アルゼンチン、ベトナム、イラン、オーストラリア、モンゴル、フランス）</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="264 1473 772 1859">  <p data-bbox="379 1872 671 1901">持ち寄りの一品料理の数々</p> </div> <div data-bbox="833 1473 1340 1859">  <p data-bbox="879 1872 1321 1901">来場者みんなで一緒に歌や踊りを楽しむ</p> </div> </div>	

## <コミュニケーション>

### (1) 多様な言語、多様なメディアによる行政・生活に関する情報提供

取組内容	関係課（室）
①外国人市民向けラジオ番組（Radio-f）を通じた多言語による情報提供と番組の周知	広報広聴課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティエフエムラジオ f で6か国語（ポルトガル語、スペイン語、英語、韓国語、中国語、タガログ語）によるラジオ放送番組（Happiness）を提供した。毎週日曜日放送</li> <li>・富士市を訪問する外国人のための富士市紹介冊子「FUJI A to Z」（英語版）を作成した。</li> </ul>	
②多言語情報紙の発行	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)広報部会が中心となり、FILSだより（3か国語版）を製作し、情報提供及び国際交流ラウンジ（FILS）の周知の媒体として配布を行った。また、FILS10周年を記念して「FILS10年のあゆみ」を増頁して発行した。</li> <li>発行回数:7月、10月、1月、4月の4回、発行部数:各1,100部、配布場所:まちづくりセンター、図書館、学校、国際交流協会、ブラジルショップなど117箇所及び富士市ウェブサイト掲載</li> </ul>	
③多言語版生活ガイドブックの充実と配布	市民課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流室で作成した文章等を市民課来庁時に案内・配布した。</li> <li>INFO BOX Fを5ヶ国語版(ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、タガログ語)で製本し、「はっぴーらいふぱっく」として、転入時に来庁した外国人市民に配布した。</li> </ul>	
④多言語ウェブサイトの充実と周知	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に5ヶ国語（ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、タガログ語）の多言語版ウェブサイト「INFO BOX F」の更新を行った。</li> <li>・多言語ウェブサイト「INFO BOX F」の案内チラシを多言語で作成し、市民課窓口、市民安全課外国人相談窓口、国際交流ラウンジのイベント時などに外国人市民へ配布し、ウェブサイトの周知を図った。</li> <li>ウェブサイトへのアクセス件数：日本語377件、英語5,135件、中国語4,105件、ポルトガル語4,124件、スペイン語3,814件、フィリピン語3,732件</li> </ul>	
⑤図書館における外国語図書の充実	市立図書館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度は340冊の外国語図書を購入した。</li> </ul>	

⑥国際交流ラウンジ（FILS）の周知	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流ラウンジ10周年記念事業「FILSの10年パネル展」を開催した。 期間：6月20日～7月10日、場所：交流プラザ</li> <li>・国際交流フェアにおいて、FILS紹介パネルを展示した。</li> <li>・広報ふじ6月5日号で国際交流ラウンジFILSを特集した。</li> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)紹介パンフレットを、市民課における転入手続き時、市民安全課外国人相談窓口において、外国人へ配布を行った。</li> </ul>	
⑦多言語や簡単でわかりやすい日本語での情報の提供に関するガイドラインの作成	国際交流室 関係各課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインは、平成23年度に策定済。</li> <li>・25年度組織改正にあわせ、「外国人市民を対象とした情報提供に関するガイドライン」の固有名詞一覧表（英語標記）を改正した。</li> </ul>	
⑧町内会（区）や企業等と連携した情報提供	国際交流室 まちづくり課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材派遣会社を通じて、外国人市民のための日本語講座等の案内チラシの外国人市民への配布を行った。</li> <li>・町内会（富士見台）を通じて、外国人のための防災講座の配布を行った。</li> <li>・私立幼稚園園長会等を通じて、ひらがなクラス（日本語教室）、外国人のための日本語講座の案内チラシの配布を行った。</li> </ul>	

## （2）日本語の学習機会の充実

取組内容	関係課（室）
①外国人市民への日本語学習機会の提供	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士日本語教室への委託により、「外国人のための日本語講座」を開催した。 日時：5月9日～10月24日（全20回）、会場：フィランセ、受講者数：午前の部13人、午後の部18人、希望者数：31人</li> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)において、日本語ボランティアと外国人市民が一对一で日本語学習を行う「日本語クラス」を実施した。 日時：通年、受講者数：159人</li> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)において、日本語グループ学習教室を開催した。 「楽しい日本語教室1」日時：10月7日～12月16日（全10回）、受講者数：12人、 「楽しい日本語教室2」日時：1月13日～3月17日（全10回）、受講者数：8人、 「ひらがなクラス」日時：12月2日～3月24日（全15回）、受講者：7人</li> </ul>	



### (3) 日本社会への理解の促進

取組内容	関係課 (室)
①日本家庭料理教室など日本文化・社会に関する学習機会の提供	国際交流室
<p>・「外国人のための日本語講座」において、市内施設見学（救急医療センター、静岡県富士水泳場、FILS等）、日本語教室のつどい【料理教室】（参加者数：33人）、防災、ごみの出し方、交通安全、日本のしきたりの学習を実施した。</p> <p>・国際交流ラウンジ(FILS)文化交流部が主体となり、日本家庭料理教室を開催した。 日時：7月1日、会場：フィランセ、参加者数：26名（うち、ボランティア・スタッフ8）、8カ国（中国、ペルー、オーストラリア、タイ、ベトナム、ボリビア、日本）</p> <p>・富士駅北地区防犯委員会と共催して、外国人学校の生徒を対象に防犯・交通安全教室を実施した。（市民安全課）</p> <p>・外国人親子を対象に家庭教育事業「茶道交流会」を実施した。（富士見台まちづくりセンター）</p>	
②転入時等に町内会（区）の意義、ゴミの出し方、日本語教室、国際交流ラウンジ等を説明する生活オリエンテーション用DVDの制作	国際交流室、市民課、関係各課
<p>・各担当課等の協力を得て、ごみの出し方や町内会等についての説明を動画で行う6ヶ国語（スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・中国語・英語・日本語）の生活オリエンテーションDVDを制作した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="272 987 786 1288"> </div> <div data-bbox="847 987 1361 1288"> </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span data-bbox="268 1301 791 1330">外国人市民のため生活オリエンテーション用DVD</span> <span data-bbox="879 1301 1342 1330">ごみの出し方や税金など12項目の選択画面</span> </p>	

### (4) 外国人市民のための生活相談窓口の充実

取組内容	関係課 (室)
①外国人相談窓口（スペイン語、ポルトガル語）の運営	市民安全課
<p>・ポルトガル語通訳2名とスペイン語通訳1名を月曜日から金曜日の午前9時から午後4時まで外国人相談窓口配置し、外国人市民からの各種相談に対応した。 平成24年度の相談件数は、8,953件</p>	
②国際交流ラウンジ（FILS）の生活相談・翻訳（スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・中国語・英語）	国際交流室
<p>・国際交流ラウンジにおいて、5ヶ国語（スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、中国語、英語）の言語スタッフを配置し、外国人市民からの生活相談、日本人市民・外国人市民双方からの翻訳依頼に対応した。相談件数：516件（生活案内問い合わせ60、公的文書・通知の翻訳132、公的文書・通知の通訳163、生活上の悩み相談38、進学・就職相談1、日本語学習希望112、講師紹介・派遣依頼7、ボランティア54、その他4）</p>	

<社会参画>

(1) 外国人市民の社会参画の促進

取組内容	関係課 (室)
①町内会 (区) への加入・行事への参加促進	まちづくり課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種外国語翻訳版の「町内会 (区) 加入」を配架。外国人市民を町内会 (区) への加入を促進を行った。(英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語)</li> </ul>	
②町内会 (区) における対応の支援	まちづくり課 関係各課
町内会から、通訳派遣の依頼がまちづくり課に寄せられなかった。	
③アンケート調査などによる外国人市民の意識調査の実施	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じ、外国人市民が集まる日本家庭料理教室等の国際交流ラウンジ(FILS)事業の開催時に参加外国人を対象に当該イベント情報の入手方法に関するアンケート調査を行った。</li> <li>・外国人市民と市長との懇談会の開催に先立ち、富士での生活全般、教育、防災についてアンケート調査を実施した。</li> </ul>	
④異文化理解講座の講師や協議会の委員等へ外国人市民の登用	関係各課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)における異文化理解講座の講師紹介や新たに導入した通訳制度での外国人市民の登録などを通じ、外国人市民の社会参画を図った。</li> <li>協議会等における外国人市民数：2人</li> <li>国際交流ラウンジ(FILS)における講師等の外国人市民の紹介数：6人</li> <li>登録外国語通訳支援員における外国人市民数：19人</li> <li>・その他、国際交流ラウンジ(FILS)主催のUTA★GOEやイヤーエンドパーティーで、多数の外国人市民に祖国に歌や踊りを披露していただいた。</li> </ul>	
⑤各種行事やイベントなどの情報提供の充実	関係各課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)主催事業や防災講座などの外国人向け事業について、多言語 (ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語、フィリピン語) による情報提供を行った。</li> <li>・外国人向け多言語ウェブサイトページ「INFO BOX F」内に、イベント情報を掲載する検討・準備を行った。</li> </ul>	
⑥町内会 (区) や学校などで通訳を行う市民 (外国人市民・日本人市民) 通訳制度の導入	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語通訳支援員登録者数：41人 (ポルトガル語9、スペイン5、中国語11、フィリピン3、英語14、その他3)</li> <li>・派遣件数：27件 (小中学校、福祉施設、防災講座等)</li> </ul>	

## 基本目標 2 外国人市民も快適に暮らせる環境づくり

### <居住>

#### (1) 情報提供による居住支援

取組内容	関係課 (室)
①ゴミ分別カレンダー及びごみの分け方便利帳の多言語版の配布や説明会の実施	廃棄物対策課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人来庁者に対し、言語に応じたごみ分別カレンダーとごみの分け方便利帳を配布した。</li> <li>・外国人の利用が多い集積所を抱える町内会に対し、外国人向け分別啓発看板を配布した。</li> <li>・国際交流室が制作する外国人向けDVDのごみの出し方について、撮影協力を行った。</li> </ul>	
②公営住宅の入居に関する情報提供	住宅政策課
市営住宅へ入居を希望する外国人へ、募集案内等のパンフレットを翻訳し、希望者へ配布した。(年間実績3件程度)	

#### (2) 外国人市民が集住する団地における相談窓口の充実

取組内容	関係課 (室)
①市営住宅における外国人入居者相談員の配置	住宅政策課
外国人入居者相談員は、相談を受けた事項について業務報告書、また、四半期ごとに相談件数報告書を市へ提出するが、今年度は相談件数が無かった。	

### <教育>

#### (1) 学習支援・相談体制等の充実

取組内容	関係課 (室)
①小中学校への外国人児童生徒指導協力者の派遣による学習支援	学校教育課
学校からの要請が4校のみであったため、1校あたりの時間数を増やして支援員を派遣した。言語としては、ポルトガル語、スペイン語、中国語であった。小学校では授業中の支援、中学校では放課後の支援が児童生徒にとって大変有効であった。	
②外国人児童生徒適応指導教室の開設による学習補助、保護者の相談対応	学校教育課
月から金の午前に富士見台小に配置、午後吉原小学校内国際教室を開き、支援を行った。富士見台小では、外国人担当教員との連携を図り、授業では児童の状況に合わせて、入り込みや取り出しを行った。吉原小学校内国際教室では、宿題の支援や母語の練習、保護者の相談等を行った。 また、富士見台小学校・吉原北中学校に週1日の支援員配置も行った。 周辺校から指導員・支援員の派遣要請をうけて、保護者面談等の支援も行った。	
③関係機関との連携による外国人児童生徒への適応指導や学習支援	学校教育課
県教育委員会学校教育課小中学校教育室・総合教育センター東部支援班からの支援員派遣は中国語のみであり、要請をした学校への訪問も月に1回程度であった。	



④保護者懇談会や進学ガイダンスなどによる支援	学校教育課 国際交流室
<p>・国際交流ラウンジ（FILS）支援育成部会が中心となり、外国人の小・中学生と保護者のための「進学ガイダンス」を開催した。 日時：6月9日、会場：FILS、参加者数：7家族、13人（ブラジル、ペルー、中国、コロンビア、フィリピン）</p> <p>・NPO法人国際社会貢献センター、静岡県国際交流協会に協力し、保護者懇談会として「子どもの将来を考える懇談会2012」（カエルプロジェクト）を開催した。 日時：11月10日、会場：富士駅北まちづくりセンター、参加者数：日本語による懇談会 23人、ポルトガル語による懇談会 16人、個別相談会 2人</p>	
⑤外国人学校への支援	教育総務課
<p>富士市外国人学校振興補助金交付基準に基づき、補助金を交付。 定額 200,000円 + 人数割 2,000円 × 38人 = 276,000円 交付</p>	
⑥市立高校独自の外国人生徒選抜入試制度の検討	市立高校
<p>・外国籍を有し入国して3年未満で、その後引き続き保護者と共に日本に滞在しているものを対象とする。 ・選択科目に日本語を設けている。平成24年度の入学生は無し。</p>	

## （2）地域ぐるみの取組の充実

取組内容	関係課（室）
①外国人児童へのボランティアによる夏休み中の学習支援	国際交流室
<p>・地域の市民ボランティアが外国人児童に夏休みの宿題などを教える学習支援事業を行った。日時：7月23日～8月1日（全8回）、児童数：富士見台小学校25人（延べ129人）、ラ・ホール富士17人（延べ74人）、交流プラザ10人（延べ46人）、協力ボランティア数：53人（内、中・高校生14人）</p>	
②【新規】学習サポートセンターの他地域への展開（再掲）	国際交流室
<p>・青葉台地区の他、広見地区へも対象を広げコーディネーターとボランティアによる外国人児童（小学校1～6年生）への学習支援事業（富士見台サポートセンター）を実施した。日時：4月14日～3月9日（全30回）、会場：富士見台まちづくりセンター、参加したボランティア数：延べ 212人、児童数は、延べ 374人。10回以上参加した児童：18人 ・富士見台地区文化祭へ出展及び出店（南米の料理）を行った。</p>	

## <就労>

### （1）関係機関との連携による就労支援

取組内容	関係課（室）
①商工会議所、商工会、労働基準監督署、ハローワーク等との連携による就労環境の改善	商業労政課
<p>・静岡県からの依頼により、仕事と生活の情報紙「ゆとり」に「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を推進するための憲章」について載せた。 ・平成24年度は市役所内の外国人総合相談所が廃止となり、外国人総合相談はハローワーク富士のみとなった。 ・厚生労働省（ハローワーク）主催の求職中の日系人等在住外国人を対象とした「日系人就労準備研修」の開催の協力を行った。（国際交流室）</p>	

<保健・福祉>

(1) 成人の健康診査、がん検診等の充実

取組内容	関係課 (室)
①特定健康診査・特定保健指導の実施時における外国人市民への配慮	国保年金課
・職員による口頭での質問票の聞き取りにて対応したため活用なし。また、必要な場合は、家族・知人等日本語ができる人に同席してもらうよう依頼した。(質問票以外、誘導等が必要なため)	
②健康カレンダーの多言語版の配布	健康対策課
・大人の検診部分の多言語版の健康カレンダーは廃止し、ハピネスでがん検診について紹介を行い、健康カレンダーの内容についてはFILSで説明してもらうよう周知を行った。	
③各種がん検診等の実施時における外国人市民への配慮	健康対策課
・外国人から検診についての問い合わせは、電話か、外国人窓口を通してがほとんどであるため、大人の検診部分における多言語版の健康カレンダーの作成は廃止し、ハピネスでがん検診について紹介を行った。	

(2) 母子保健及び保育における対応の充実

取組内容	関係課 (室)
①母子健康手帳の多言語版の交付	健康対策課
・平成25年3月22日現在 外国語母子健康手帳 計45冊交付 (英語14、ポルトガル語12、タガログ語8、スペイン語5、中国語4、ハングル語1、タイ語1) ・また、ブラジル、フィリピン、ペルー、韓国、中国の国籍の外国人の25人が日本語の母子健康手帳を希望し交付した。	
②妊婦・乳幼児健康診査の実施時における外国人市民への配慮	健康対策課
・英語・ポルトガル語の3歳児健康診査問診票を作成し、必要時、健診会場や母子相談室にて配布した。また、同問診票を市民相談室にも置き、庁舎内でも配布出来るようにした。	
③妊婦・乳幼児家庭訪問の実施時における外国人市民への配慮	健康対策課
・家庭訪問時、多言語版の健康カレンダーを持参し、富士市の母子保健事業及び予防接種事業についての説明を行う。 外国人 対象者数 35 人 実施数 31人	
④予防接種予診票の多言語版の配布	健康対策課
・予防接種リサーチセンター作成の多言語の予診票と予防接種とこどもの健康をフィランセの窓口や集団予防接種の会場等で配布している。乳児訪問時にも配布。 予診票：ポルトガル語、フィリピン語、英語、韓国語、中国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、タイ語、インドネシア語、モンゴル語、アラビア語 予防接種とこどもの健康：ポルトガル語、フィリピン語、英語、韓国語、中国語	

⑤家庭児童相談室における外国人児童に対する相談	子育て支援課
<p>・保護者等の子育てに関する悩みや相談、子ども自身の悩みについて、家庭相談員・ケースワーカーが、アドバイスや、必要に応じて他機関の専門相談の紹介を行った。 平成24年度においては、延べ193件の外国人児童に関する相談に対応。</p>	
⑥保育園や幼稚園における言語や生活習慣の違いに配慮した対応	こども保育課
<p>・原田幼稚園の家庭訪問において、ポルトガル語の通訳に同行してもらい、ブラジル人保護者との意思疎通を図った。 ・保育園の入園説明書をFILS（フィス）を通じ、英語、ポルトガル語、スペイン語に訳し、外国人保護者の理解を手助けをした。</p>	

## <医療・救急>

### (1) 市立病院における対応の充実

取組内容	関係課（室）
①通訳者の配置	(病)医事課
<p>・ポルトガル語通訳者の配置により、ブラジルやスペイン等ポルトガル語圏患者の通院・入院のサポートを実施。支払困難な患者の貸付申請や公費申請等の指導、入院や手術が必要な患者やその家族に説明等を行った。 平成24年度延べ件数2,031件</p>	
②院内表示等の多言語による併記	(病)医事課
<p>・入院案内・分娩にかかる手続き書類等はポルトガル語版を作成済み。平成24年度より特定初診料の変更や外来診療費の限度額認定証提示についての変更があったため、ポルトガル語のお知らせを作成した。</p>	

### (2) 医療保険への加入促進

取組内容	関係課（室）
①国民健康保険制度の加入脱退手続きなど制度の周知	国保年金課
<p>・国民健康保険制度の加入脱退手続きなど、制度の周知をするため、外国語パンフレットを窓口に配架した。</p>	
<p>・また、平成24年7月9日施行の住基法改正に伴い、INFO BOX F（富士市多言語生活情報）を、よりわかり易い表現に修正した。</p>	

②特定健康診査の案内や給付内容などの周知	国保年金課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健康診査の案内や給付内容などの周知をするため、6ヶ国語（ハングル語、中国語、フィリピン語、英語、スペイン語、ポルトガル語）の外国語パンフレットを窓口に配架した。</li> <li>・また、平成24年7月9日施行の住基法改正に伴い、INFO BOX F（富士市多言語生活情報）を、よりわかり易い表現に修正した。</li> </ul>	

### （3）救急・消防の対応の充実

取組内容	関係課（室）
①119番通報への対応	(消)情報指令課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人からの119番通報マニュアルに基づく通信員の対応訓練を2回実施した。</li> </ul>	
②救急医療センターにおける対応	保健医療課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター内掲示物の多言語表示について、指定管理者である富士市救急医療協会が1階フロアの必要箇所（窓口案内、診察室、観察室、薬局、トイレ等）に、英語及びポルトガル語の表記を加えた。（新規）</li> <li>・外国語による救急対応カードの診療室への設置、外国人の国籍別利用者数の把握は継続して取り組んだ。</li> </ul>	

## <防災>

### （1）防災意識の啓発

取組内容	関係課（室）
①多言語版の防災冊子の配布	防災危機管理課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語による防災冊子「地震防災ガイドブック」（外国語版）を「はっぴーらいふぱっく」の一部として転入手続きに来庁した外国人市民に配布した。</li> <li>・国際交流ラウンジ(FILS)や外国人市民を対象とした防災講座においても、地震防災ガイドブック（外国語版）を配布した。</li> <li>・「外国人向け防災カード」（外国語版）を作成し、希望者に配布した。</li> </ul>	
②外国人市民を対象とした防災講座の実施	防災危機管理課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人市民を対象とした防災講座（2時間）を実施した。 日時：11月17日（土）会場：富士見台まちづくりセンター、参加者数：14人（ブラジル、ペルー、コロンビア、ボリビア、フィリピン）</li> </ul>	
③外国人市民の地域での防災訓練への参加の促進	防災危機管理課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人による各種イベントや、防災講座などに積極的に参加し、基本的な防災知識の啓発を行った。</li> <li>・海拔表示や、津波避難施設の案内看板などに、外国語の表記を行った。</li> </ul>	

## (2) 避難所等の情報提供

取組内容	関係課 (室)
①防災避難地マップ多言語版の作成と配布	防災危機管理課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語版の防災避難地マップを「はっぴーらいふぱっく」の一部として転入手続きに来庁した外国人市民や希望のあった外国人市民に配布した。</li> <li>・富士市ウェブサイト外国語ページへ掲載により周知に努めた。</li> </ul>	
②多言語による災害情報の提供体制の整備	防災危機管理課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Radio-fの紹介チラシを通じ、外国人市民にRadio-f FM84.4 の周知を図った。</li> <li>・多言語（日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語）で「外国人向け防災カード」を作成し、希望者に配布した。</li> </ul>	
③災害時のボランティア通訳の確保など災害時に備えた体制の整備	防災危機管理課 国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人集住都市会議参加自治体間で締結した、災害時の翻訳支援等の相互応援協定に基づき、担当者で災害時想定訓練を行った。</li> <li>・国際交流ラウンジ（FILS）の職員が、災害ボランティア支援本部との災害時の連携に備え、社会福祉協議会ボランティアセンターの災害ボランティア講習会へ参加した。</li> </ul>	

## <人権尊重>

### (1) ドメスティックバイオレンス等の被害者支援に関する情報提供

取組内容	関係課 (室)
①法律や相談窓口等を紹介した多言語のパンフレットやカード等の配布	多文化・男女共同参画課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ドメスティック・バイオレンスに関するパンフレット」の多言語版を窓口に置いた。</li> <li>・男女共同参画課のウェブサイトから、内閣府男女共同参画局へのページにリンクを作成し、DVの外国人向けパンフなどを閲覧できる環境を整備した。</li> </ul>	
②ドメスティックバイオレンスに関する相談対応	福祉総務課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士市配偶者暴力相談支援センターを昨年の6月に設置し、相談専用電話を開設した。また、それらの広報誌等による周知をはかった。</li> <li>平成24年度は、外国人の相談件数118件（32人）を扱った。</li> </ul>	



## 基本目標 3 国際化を担う人づくり

### <国際交流>

#### (1) 友好・姉妹都市交流の推進

取組内容	関係課（室）
<p>①友好・姉妹都市への市民の派遣</p> <p>・オーシャンサイド市へ「富士市少年親善使節団」を派遣した。市長表敬訪問やホームステイ、ミラコスタカレッジでの英語授業体験等を行い、オーシャンサイド市への理解と友好親善を深めた。派遣期間：8月18日～24日、派遣人数：12人（中学生4、高校生6、指導員1、随員1）</p> <p>・中国嘉興市への「市民友好の翼」訪問団の派遣は中止となった。</p>	国際交流室
<p>②友好・姉妹都市からの訪問団の受け入れ</p> <p>・静岡県・浙江省友好提携30周年記念事業に合わせ、中国嘉興市から政府代表団、商務訪問団を来富し、市長表敬、丸富製紙の視察等の受け入れを行った。 嘉興市政府代表団（日時：4月5日、団員数：6人）、嘉興市政府商務代表団（日時：4月5日、団員数：6人）、</p> <p>・中国嘉興市から学生訪問団が来富し、県立富士高等学校や市立高校との交流やホームステイを通じ友好を深めた。 嘉興市学生友好訪問団（日時：7月31日～8月4日、団員数10人）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="274 1070 790 1458">  </div> <div data-bbox="847 1070 1362 1458">  </div> </div> <p style="text-align: center;">嘉興市長一行、市内製紙工場視察                      高校生同士の交流の様子</p>	国際交流室 関係各課
<p>③文化・スポーツ等を通じた市民交流の促進</p> <p>・県立富士高等学校訪問団（生徒8人、教員2人）が中国嘉興市を訪問し、副市長表敬、嘉興一中訪問等を通じ、嘉興市への理解と友好を深めた。</p> <p>・富士ジュニアオーケストラ訪問団（58人）が中国嘉興市を訪問し、嘉興大劇院での演奏等を通じ、音楽による交流を行った。</p>	国際交流室 関係各課
<p>④インターネットなどを活用した子どもたちの交流の促進</p> <p>・嘉興市学生訪問団の団員が、8月に来富した際の感想等を国際交流室にメールで送付してきたため、来年度の受け入れに向けて、要望や課題等を確認した。</p> <p>・少年親善使節団の団員が、オーシャンサイドへ派遣される前に、ホームステイ先とインターネットを通じた交流を行った。</p>	国際交流室

⑤友好・姉妹都市の紹介及び友好・姉妹都市交流の周知	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報ふじへの第18回市民友好の翼募集記事の掲載、嘉興市訪問団受入時の報道提供、パネル展示などを通じ、姉妹友好都市の紹介や交流の周知を図った。</li> <li>・嘉興市紹介パネル展示 会場：中央図書館、日時：平成24年8月10日～23日</li> <li>・オーシャンサイド市紹介パネル展示 会場：ふじさんめっせ、日時：平成25年2月3日</li> </ul>	

## (2) 国際交流の推進

取組内容	関係課 (室)
①海外諸都市との国際交流の推進	関係各課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツからのスポーツ少年団との交流のため受入れ、事業に対し補助金を交付した。(スポーツ振興課)</li> <li>・台湾へ親善試合のため遠征するチームに対し、補助金を交付した。(スポーツ振興課)</li> </ul>	
②国際交流団体の活動などの情報提供	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の国際交流団体等の活動について、国際交流ラウンジ (FILS) 掲示板への掲示などを通じて情報提供を行った。</li> <li>・FILSウェブサイトを通じ、市内の国際交流団体についての情報発信を行った。</li> </ul>	

## <国際協力・理解>

### (1) 国際協力の促進

取組内容	関係課 (室)
①独立行政法人国際協力機構 (JICA) 等、国際協力に関する情報提供	国際交流室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人国際協力機構 (JICA) による青年海外協力隊とシニア海外ボランティア派遣事業の募集記事を広報ふじ9月20日号、3月5日号に掲載した。</li> <li>・帰国隊員の市役所表敬訪問の報道提供を通じて、市民へ隊員の活躍状況の周知を行った。</li> </ul>	

(2) 国際理解・多文化共生の教育の充実

取組内容	担当課(室)
①外国語指導助手(ALT)による英語教育など小中学校における国際理解教育の推進	学校教育課
<p>・自己都合による退職1名、免職1名のため、3月末現在は10名のALTと1名のSV。ALT1名につき1回以上の公開授業を行い、全員で意見交換を行うなど積極的に研修ができた。SVが授業参観を行い、指導助言を行うことで、授業技術の向上を図った。</p> <p>・ALTが社会の授業に母国紹介をするという形での参加をするなど、国際理解教育の推進を図ることができた。</p>	
②海外修学旅行やフェアトレードの取組など市立高校における国際理解教育の推進	市立高校
<p>・海外探求旅行を実施し、報告会や次年度の対応を話し合った。</p> <p>総合探究科・・・アメリカ 11月26日～12月2日の5泊7日</p> <p>ビジネス探究科・・・台湾、シンガポール 11月26日～12月3日の7泊8日</p> <p>スポーツ探究科・・・ドイツ、オランダ 11月22日～11月28日の5泊7日</p> <p>・フェアトレードの取組を通じて、国際理解教育を推進した。</p>	
③まちづくりセンターにおける料理教室・語学講座など異文化理解を目的とした事業の充実(再掲)	まちづくり課
<p>市内各地区まちづくりセンターにおいて、異文化理解を目的とし、語学、歌謡、舞踊、料理等の各講座を開催した。</p> <p>●語学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国語：伝法まちづくりセンター 5～9月(全16回) 15人</li> <li>・フランス語：吉原まちづくりセンター 5～12月(全17回) 10人</li> </ul> <p>●歌謡等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャンソン：伝法まちづくりセンター 5～11月(全12回) 22人</li> </ul> <p>●民族舞踊等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラダンス：原田まちづくりセンター 5～10月(全12回) 26人</li> </ul> <p>●料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中華料理：丘まちづくりセンター 9～12月(全5回) 13人</li> <li>東部ブロックまちづくりセンター合同事業 9～11月(全6回) 17人</li> <li>・茶道教室：富士見台まちづくりセンター(外国人親子対象) 3月(全1回) 4人(2組)</li> </ul> <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者学級において、外国人を講師に招いて、その国の文化等を学んだ。</li> <li>吉永まちづくりセンター 6月(全1回) 33人</li> <li>富士駅北まちづくりセンター 2月(全1回) 46人</li> </ul> <p>・富士市市民大学前期ミニカレッジにおいて、「多文化共生とマイノリティー」をテーマとした講座(8回講義、受講者：25人)を開講した。(社会教育課)</p> <p>・青少年教養講座として、英語(前期・後期各15回、受講者：35人)と韓国語(前期・後期各15回、受講者：23人)の語学講座を開講した。(青少年センター)</p>	

## <ボランティア>

### (1) 市民ボランティアの育成

取組内容	担当課 (室)
<p>①日本語を教えるボランティアを養成する講座等の開催</p> <p>・国際交流ラウンジ(FILS)において、日本語ボランティア養成講座を開催した。            外国人に教えるための日本語ボランティア入門講座：〔第1回〕6月22日～8月31日(全10回)、受講者15人、〔第2回〕1月10日～3月21日(全10回)、受講者15人            外国人に教えるための日本語ボランティアステップアップ講座：10月24日～12月12日(全8回)、受講者7人</p>	国際交流室
<p>②国際交流推進員(国際交流ラウンジ(FILS)へのボランティア登録者)の活動の充実</p> <p>・国際交流ラウンジ(FILS)において、日本語ボランティア養成講座修了者による日本語クラスを実施した。活動した日本語ボランティア数：77人            ・医療通訳入門セミナーを開催した。日時：2月16日、会場：富士市交流プラザ、参加者数：35人</p>	国際交流室
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">医療通訳入門セミナー</p>	